



ほんだ

新発田市立本田小学校

2学期を振り返って

校長 多田 和幸

地域の皆様と共に創り上げた閉校記念式典、運動会、音楽フェスティバル、修学旅行、スマイル祭り、日々の学習・・・コロナに負けないように、優しい気持ちを忘れないように、知恵を絞りながら取り組んできた2学期でした。地域・保護者他、多くの皆様の御協力に心から感謝申し上げます。

春の休校の影響で、遅れが心配された学習も、2学期の内にほぼ取り戻すことができそうです。子どもたちは、自分の学習の成果を確かめ、まとめに取り組んでいます。

子どもに、「・・・とても上手だったよ。たくさん練習したの?」と声を掛けると、予想に反して「ぜんぜん練習してないよ。」との返答。そんなとき、「練習しなくても、そんなに上手にできるの。すごいね。」とは返したくありません。「努力しなくてもできる=すごいこと。目指したいこと。」とは思ってほしくないからです。

点数などの結果や、できばえのすばらしさだけでなく、「どのように取り組んでいるか」を大切にしながら、子どもたちを褒めたいと思います。挑戦しようとする姿、ねばり強く続けている姿、知恵を絞って乗り越えようとしている姿、周りの人と協力している姿、失敗してもへこたれない姿、楽しんでいる姿・・・、このような姿を認め、褒めることで、子どもたちは力を伸ばしていくのです。

一方、頑張っている（伸ばしたい姿を見せている）のに、「これじゃ、だめ」「やればできる」「できないのは、努力が足りないからだ」と言われた子どもはどうでしょう。「どうせ、・・・」「もしできなかったら・・・」「自分はだめなんだ」と、追い詰められ、やる気もなくなっていきそうです。

子どもの、身に付けさせたい姿（強化したい行動）を褒める。「～しているね。」と認めることを大切にしたいものです。

本田小学校では、「子どもを褒める」「子どもと共に笑う」「子どものよさを引き出し広げる」を大切にしながら「個のよさに培い、個の成長を促す教育」を目指しています。

コロナ禍に大きく揺れた2020年、2学期の教育活動、子どもたちの成長を振り返り、本田小学校最後の3か月の充実につなげたいと思います。

皆様、よい年をお迎えください。

児童会行事「スマイル祭り」を行いました

12月1日に、毎年恒例の児童会行事「スマイル祭り」を行いました。「スマイル祭り」はスマイル班（異学年集団）を単位に、アトラクションを用意して、みんなに楽しんでもらうというもので、運動会が終わってから、約1か月間をかけて準備してきました。

各班で準備したアトラクションは、「宝探し」「迷路」「的当て」「アスレチック」「ボーリング」の5つ。感染症対策をして、子どもたちの、子どもたちによる、子どもたちが楽しむ時間を過ごしました。



アスレチックコーナー



宝探しコーナー



ボーリングコーナー



的当てコーナー



迷路コーナー

卒業生・地域の方を対象に学校を開放します

閉校記念事業の取組の一つとして、卒業生や地域の方々を対象にした「学校開放の日」を以下の日程で設けます。同窓生のお仲間や地域の方々にお声かけいただき、本田の学び舎で旧交を温めていただける機会になれば幸いと考えております。当日は、閉校記念式典の映像も放映する予定です。なお、新型コロナウイルス感染症対策を講じての学校開放となります。来校される際は、マスクを着用の上、入り口で手指消毒、検温をさせていただき、発熱や風邪症状が見られる場合は、入校をご遠慮いただく場合がございます。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

学校開放日 令和3年1月4日（月） 午前10時～午後2時30分

DVD 放映時間 1回目10:30～11:30 2回目13:00～14:00